

MUTOH PRINTER 9年連続!



2020年に発売された、または、発売される予定の製品を、印刷業界から集まった優秀な審査員が評価する PRINTING United Alliance (米国印刷工業会) 主催 **Product of the Year Awards** MUTOH大判インクジェットプリンタ6製品が今年も受賞しました。

MUTOHは、今後も業界最高水準の品質を実現する製品を提供してまいります。

概要 (2020年9月30日現在)

商号 MUTOHホールディングス株式会社 (英文社名 MUTOH HOLDINGS CO., LTD.)
 設立 1952年(昭和27年)3月5日 (創業:1942年(昭和17年)12月)
 資本金 101億99百万円
 本社事務所 東京都世田谷区池尻三丁目1番3号 TEL:03-6758-7100 (代)
 グループ事業内容 情報画像関連機器 (大判インクジェットプリンタ・3Dプリンタ) の開発・製造・販売
 ・情報サービス (CAD・システムソリューション、ソフトウェア) の開発
 ・設計製図計測、制御機器の開発・製造・販売
 ホームページ <https://www.mutoh-hd.co.jp>

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
 定時株主総会 毎年6月
 基準日 期末配当 毎年3月31日
 中間配当 毎年9月30日
 公告方法 電子公告により当社ホームページに掲載 <https://www.mutoh-hd.co.jp>
 ※やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合には、「日本経済新聞」に公告いたします。

株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関 三井住友信託銀行株式会社
 株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063
 事務取扱場所 (郵便物送付先) 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル) 受付時間 9:00~17:00 (土日休日を除く)

(電話照会先) <https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>
 インターネット ホームページURL https://faq-agency.smtb.jp/?site_domain=personal
 (よくあるご質問(FAQ))

【株式に関する住所変更等のお手続きについてのご照会】
 証券会社の口座をご利用の株主様は、三井住友信託銀行株式会社ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。
 証券会社の口座をご利用でない株主様は、上記電話照会先までご連絡ください。なお、お手続き方法やよくあるご質問は、上記「よくあるご質問 (FAQ)」サイトでご確認いただけます。
【住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について】
 株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
 なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
【未払配当金の支払について】
 株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
【特別口座について】
 株券電子化前に「ほぶり」(株式会社証券保管振替機構) を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座 (特別口座といえます) を開設しております。
 特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先にお問い合わせいたします。

株主優待制度

株主の皆様の日頃のご支援にお応えするとともに、当社株式への投資の魅力をより一層高めることを目的として、株主優待制度を設けております。

- 対象となる株主様
毎年3月末日現在の株主名簿に記載された、100株以上の株式を保有していただいている株主様を対象といたします。
- ご優待内容
ご所有株式に応じて「選べるカタログギフト」を贈呈

| | |
|------------------------|-----------|
| Aコース 1,000株以上 | 10,000円相当 |
| Bコース 500株以上 ~ 1,000株未満 | 5,000円相当 |
| Cコース 100株以上 ~ 500株未満 | 3,000円相当 |

●商品イメージ



写真は実際のギフト内容とは異なります。
 なお、お申込みには期限がございます。



MUTOHホールディングス株式会社

Interim Business Report

2020年4月1日から2020年9月30日まで



株主の皆様には、日頃より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

ここに、2020年度 (第72期) 中間報告書をお届けし、当期の業績および当社グループにおける取り組みにつきまして、ご報告申し上げます。

MUTOHホールディングス株式会社
 代表取締役社長 磯邊 泰彦

事業の経過および成果のご説明

2020年度中間期における世界経済環境は、新型コロナウイルス感染症の拡大により縮小した世界経済活動が段階的に再開されながらも、感染拡大第2波発生の影響により再び経済活動が制限される国や地域が出てくるなど、終息の兆しが見えず、先行きは非常に不透明となっております。

このような状況の中、当社グループは、従業員の雇用を守りながら生産調整・流通在庫の圧縮・保有資産の圧縮・不要不急経費の抜本的見直しなどキャッシュ・フローを重視した施策を推進してまいりました。さらにコロナとの共生下、稼く、削る、防ぐ、の3つの視点で開発・製造・販売・働き方改革に取り組み、新常态下での新しい経営の姿を模索してまいりました。

3Dプリンタならびに設計計測機器事業では、従来の商流での販売活動減退を補うためにインターネット販売に注力するとともに、外部委託している生産の一部を自社生産に移行を推進し、工場稼働率の改善と物流の集約による収益力の強化に取り組んでまいりました。一方、主力事業となる大判インクジェットプリンタ事業では、新たな市場創出に向けて導入したブルーシステムにおいて、「IVJ-628MP」・「IVJ-1627MH」の2機種で、ISO国際標準に準拠した「Japan Colorブルー機器認証」を取得。加えて、MUTOHプリンタの性能を最大限に引き出し、お客様のワークフローを効率化する純正RIPソフトウェア「VerteLith™」の提供を開始いたしました。

「VerteLith™」は、MUTOHプリンタのパフォーマンスを最適化し、メディアとインクの節約、作業時間の削減に貢献する、滑らかで粒状性を抑えた美しい画質と様々な機能を備えた先進的な (文字・画像データをラスター・イメージに変換処理する) RIPソフトウェアです。「VerteLith™」

の提供開始により、MUTOHが誇る様々なプリンティング技術を統合し、新しいビジネス領域への展開、お客様の多様なニーズ・課題に取り組んでまいります。

また、MUTOH大判インクジェットプリンタ6機種が米国印刷工業会 (PRINTING United Alliance) の主催する「2020 Product of the Year Awards」を受賞いたしました。今回のアワードにより、MUTOHプリンタは9年連続で受賞したことになりました。

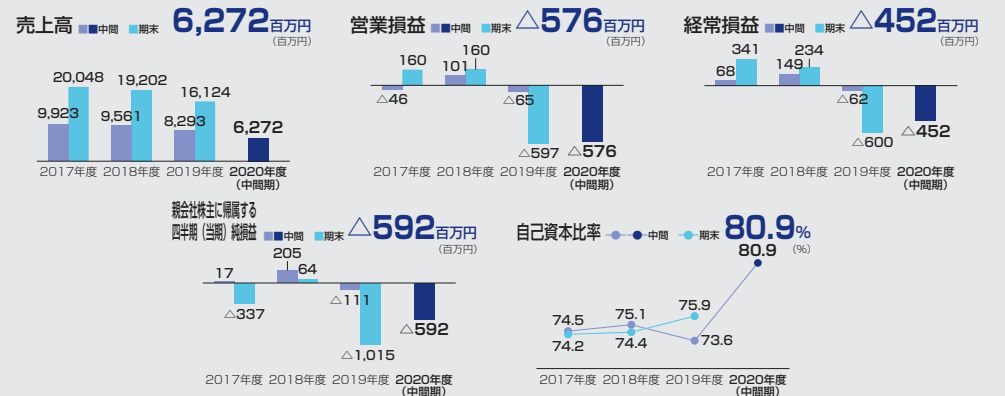
MUTOHはこれからも最適な提案、最大の価値をお届けし、業界最高水準の品質を実現する製品を提供してまいります。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高は、新型コロナウイルスの世界的感染拡大の影響による経済活動制限の影響を強く受け、販売が減少したことにより62億72百万円 (前年同期比24.4%減) となり、営業損益は販管費を前年同期に比べ4億47百万円削減したものの、販売減の影響を吸収しきれず5億76百万円の損失 (前年同期は65百万円の損失) となりました。経常損益は、助成金収入および為替差益等の計上により、4億52百万円の損失 (前年同期は62百万円の損失) となりました。親会社株主に帰属する当四半期純損益は、特別損失で減損損失57百万円、税金費用33百万円などの計上により、5億92百万円の損失 (前年同期は1億11百万円の損失) となりました。

なお、2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染拡大の影響を適正かつ合理的に算出することが困難であるため、未定としております。

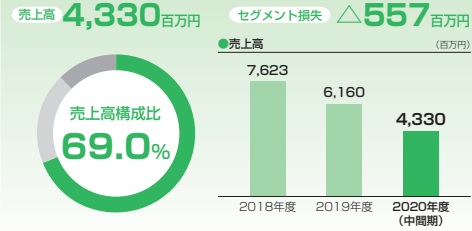
皆様には、今後ともご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

連結決算ハイライト



事業セグメントの概況

情報画像関連機器事業



新型コロナウイルス感染症の世界的拡大が販売に大きく影響し、第1四半期と比較して第2四半期において回復傾向にあるものの、減収減益となり事業全体で売上高43億30百万円（前年同期比29.7%減）、セグメント損失5億57百万円（前年同期は1億80百万円の損失）となりました。

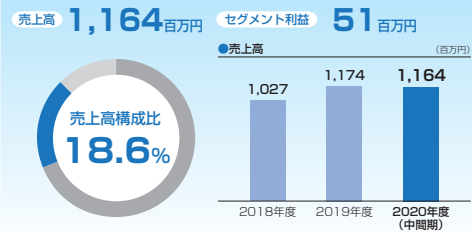
なお、地域別の状況は以下のとおりです。

アジア地域：売上高15億63百万円（前年同期比35.3%減）、セグメント損失4億50百万円（前年同期は1億44百万円の損失）となりました。

北アメリカ地域：売上高11億95百万円（前年同期比9.7%減）、セグメント利益31百万円（前年同期は19百万円の損失）となりました。

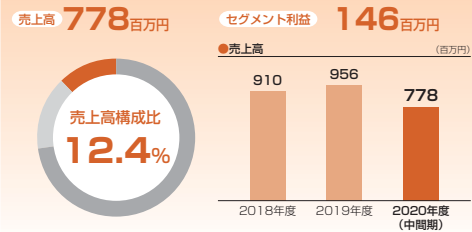
ヨーロッパ地域：売上高15億71百万円（前年同期比35.1%減）、セグメント損失1億39百万円（前年同期は16百万円の損失）となりました。

情報サービス事業



販売は底堅く堅調に推移したものの販売費用の増加により、売上高11億64百万円（前年同期比0.9%減）、セグメント利益51百万円（前年同期比58.0%減）となりました。

設計計測機器事業、不動産賃貸事業ならびにその他の事業



（設計計測機器事業）

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により売上高5億71百万円（前年同期比3.8%減）、セグメント利益73百万円（前年同期比45.3%減）となりました。

（不動産賃貸事業）

賃貸物件の売却による賃貸収入の減少から減収減益となり、売上高87百万円（前年同期比49.7%減）、セグメント利益87百万円（前年同期比26.4%減）となりました。

（その他の事業）

スポーツウェア事業において、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により販売が伸びず、売上高1億19百万円（前年同期比36.8%減）、セグメント損失14百万円（前年同期は0百万円の利益）となりました。

連結財務諸表

■連結貸借対照表

（単位：百万円）

| 科目 | 期別 | 当第2四半期末 2020年9月30日現在 | 前第2四半期末 2019年9月30日現在 | 前期末 2020年3月31日現在 |
|-------------|----|-------------------------|-------------------------|---------------------|
| 流動資産計 | | 14,182 | 15,297 | 15,719 |
| 固定資産計 | | 10,383 | 13,380 | 11,149 |
| 有形固定資産 | | 3,589 | 8,529 | 4,496 |
| 無形固定資産 | | 541 | 683 | 569 |
| 投資その他の資産 | | 6,251 | 4,166 | 6,083 |
| 資産合計 | | 24,565 | 28,677 | 26,869 |
| 負債計 | | 3,981 | 6,845 | 5,756 |
| 流動負債 | | 2,519 | 4,582 | 4,375 |
| 固定負債 | | 1,461 | 2,263 | 1,381 |
| 純資産計 | | 20,584 | 21,831 | 21,113 |
| 株主資本 | | 21,989 | 23,637 | 22,732 |
| その他の包括利益累計額 | | Δ 2,116 | Δ 2,527 | Δ 2,346 |
| 非支配株主持分 | | 711 | 721 | 726 |
| 負債・純資産合計 | | 24,565 | 28,677 | 26,869 |

■連結損益計算書

（単位：百万円）

| 科目 | 期別 | 当第2四半期 自2020年4月1日 至2020年9月30日 | 前第2四半期 自2019年4月1日 至2019年9月30日 | 前期 自2019年4月1日 至2020年3月31日 |
|---------------|----|-------------------------------------|-------------------------------------|---------------------------------|
| 売上高 | | 6,272 | 8,293 | 16,124 |
| 売上原価 | | 4,452 | 5,516 | 10,994 |
| 販売費および一般管理 | | 2,396 | 2,843 | 5,728 |
| 営業損益 | | Δ 576 | Δ 65 | Δ 597 |
| 営業外収支 | | 124 | 3 | Δ 3 |
| 経常損益 | | Δ 452 | Δ 62 | Δ 600 |
| 特別利益 | | 10 | 9 | 1,394 |
| 特別損失 | | 91 | 9 | 1,428 |
| 税金等調整前損益 | | Δ 532 | Δ 62 | Δ 634 |
| 法人税等 他 | | Δ 59 | 48 | 380 |
| 親会社株主に帰属する純損益 | | Δ 592 | Δ 111 | Δ 1,015 |

TOPICS

VerteLith 高画質印刷とワークフローの効率化を実現する
純正RIPソフトウェアVerteLith™の提供を開始しました。

MUTOHプリンタの性能を最大限に引き出す高画質技術
（信頼性の高い滑らかで粒状性を抑えた美しい画質を実現します。）

オリジナルハートーン技術「MUTOH Clear Tone」 広色域プロファイル「MUTOH CMYK」 PDFの透明効果を正確に処理

濃度のバラつきが少ない滑らかな階調表現

再現可能な色域が拡大

VerteLithの処理

不適切な処理

お客様の作業の効率化とコスト削減に貢献する多彩な機能
（誤印刷の防止、メディアとインクの節約、作業時間のロス削減に貢献します。）

RIPプレビュー機能 実際印刷するドットをモニターに表示します。

ソフトプルーフ機能 印刷結果に近い「色」をモニターに再現します。

マルチページPDFの割付けと印刷の自動化 複数のジョブを統合したマルチページPDFを「印刷項目」だけでなく「レイアウト情報」も自動処理項目として設定ができるため、割付けと印刷の自動化が可能です。（特許出願中）

マルチページPDFによるマルチレイヤー印刷の自動化 印刷項目設定・レイアウト設定に加え、レイヤー設定もホットフォルダに設定が可能です。

治具レイアウトツールを搭載 UVフラットベッドプリンタの使い易さが格段に向上、治具作成の手間やコスト削減に貢献します。

特色版の自動生成 画像データの濃淡から特色版を自動生成。6種類のモードから選択が可能です。

VerteLith™は、様々な機能を備えた先進的なRIPソフトウェアです。

XpertJet 1682WR

アメリカで販売を開始しました。

バナー印刷

ダブルヘッド・4色/7色対応

ポスター印刷

1.6m幅高速水性インクジェットプリンタ

“Built for Professionals” with Made in Japan Qualityをコンセプトに新プラットフォームを採用

高い生産性を実現し、高品質で高画質、メンテナンスの容易さと操作性に優れたインクジェットプリンタです。